

国立大学図書館協会 人材委員会報告（平成17年度）

1. 会 合

(1) 第3回会合 2005.10.27(木) 於：北海道大学附属図書館

< 審議事項 >

1) 海外派遣事業実施のための規程案

2) マネジメント・セミナーの第1回実施総括と第2回の実施計画

(2) 班の会合は省略

(3) その他、審議はメーリングリストを活用

2. 実施事項

(1) 海外派遣事業の実施計画の策定

人材委員会で関係規程案等の実施計画を立案

理事会で了承され平成18年度派遣者から実現(平成18年1月27日決定)

・参考：「海外派遣者選考委員会報告(平成17年度)」

1) 海外派遣事業実施要項、2) 海外派遣事業応募要領、3) 海外派遣者選考基準、

4) 海外派遣者選考委員会規程

派遣内容

(1) イリノイ大学モートンソンセンター・アソシエイツ・プログラム参加(8週間)
1名

(2) 諸外国の先進的な図書館活動、施設等に関する調査・研究 1名

事業期間：平成18年度から20年度までの3年間

財源：「田嶋記念大学図書館振興財団」からの助成金及び国立大学図書館協会基金

(2) マネジメント・セミナーの開催

1) 第1回マネジメント・セミナーを開催

平成17年7月1日(金) 名古屋大学附属図書館で開催

参加者：59大学・機関から84名の館長、部長、課長、事務長等

2) 第2回マネジメント・セミナーの実施計画

平成18年6月28日(木) 午後 国立情報学研究所で開催予定

テーマ：図書館サービスと経営戦略

参加者：67機関126名の館長、部長、課長、事務長等を予定

(3) フレッシュ・パーソン・セミナーの地区ごとの開催を提案

「国立大学図書館協会フレッシュ・パーソン・セミナー開催計画(企画案)」を示し、各地区での開催を提案した。

・主たる対象：採用されて1年前後の図書系職員

・主催等の運営：主催は国大図協、実施組織は各地区協会、講師等は地区の図書館専門員、係長級を中心に

・開催：各地区の事情に応じて開催頻度を決定。私立大学等との共催も可。

実施結果

地 区	実 施 内 容
1 北 海 道	未実施 (平成18年度に国公立大学共催での開催を計画中)
2 東 北	2005.12.8(木) 於:東北大学附属図書館 (国公立大学)22機関 42名参加 「東北地区国公立大学図書館協議会」主催(国公立大学共同で実施)
3 関 東	2005.11.11(金) 於:東京大学柏図書館 14機関23名参加
4 東 京	関東地区・東京地区合同で実施
5 北 信 越	未実施(平成18年度開催を計画中)
6 東 海	未実施
7 近 畿	2005.12.8(木)-9(金)於:関西学院大学大阪梅田キャンパス (国公立大学)37機関から70名参加 「大学図書館近畿イニシアティブ」主催(国公立大学共同で実施)
8 中国・四国	2005.9.9(金) 於:広島大学中央図書館ライブラリーホール (国公立大学)24機関から35名参加
9 九 州	中国・四国地区、九州地区共催で実施

(4) シンポジウムを開催

テーマ: 機関リポジトリ: 学術コミュニケーション機能回復の新たな方向を探る
東地区: 2005.12.8(木)-9(金) 担当: 筑波大学春日地区情報メディアユニオン
参加者: 39名
西地区: 2005.11.16(水)-17(木) 担当: 岡山大学附属図書館
参加者: 46名
今後は、原則的に国公立大学図書館協力委員会のシンポジウムに移行する。
ただし、国立大学固有のテーマがあれば、適宜単独で開催する。

(5) 他機関等が実施する研修事業に要望

- 他機関が実施する研修事業への要望書を作成し、会員館所属職員の資質向上へのトータルな枠組みを提案した。
- ・大学図書館職員講習会と大学図書館職員長期研修を主催する国立情報学研究所及び筑波大学と、両研修の役割分担の明確化に向けた具体的な研修プログラムについて協議した。
 - ・国立情報学研究所の目録システム講習会テキスト改訂作業及び講習会に関する検討作業への協力を国立大学図書館協会に提案した。

3. その他の検討事項

- (1) 「大学図書館が求める人材像(仮称)」について知識、スキルの他に行動特性をも考慮に入れたコンピテンシーに着目した素案を準備中。
- (2) 研修(マネジメントセミナー等)の企画以外にも実施・運営を人材委員会人材育成班が中心になって担当してきたが、実施体制の整備が必要。
- (3) 中途採用活動、能力開発プロセス等の体系化、処遇の在りようなどについて議論してきたが、国立大学での人事政策の急速な多様化により、共通の方向性の確認自体が困難になってきていることに直面していると認識。

4. 委員会の存続等

- (1) 第53回総会までの2年間の設置期限であったが、課題整理及びとりまとめが終了していないため人材委員会の設置期間を1年間延長することを希望する。
- (2) この委員会が設置期限を迎えた後は、マネジメント・セミナー等の能力開発事業の企画、実施の担当事項は継続するため、能力開発委員会(仮称)として常置する必要がある。
- (3) 「海外派遣者選考委員会」は、この新設の委員会が兼ねることが適当である。

5. 委員 : 委員長

大平 具彦	北海道大学・附属図書館・副館長
北村 明久	東北大学・附属図書館・事務部長(2006.3.-) 長崎大学・図書館部長(2005.4.-2006.2.)
植松 貞夫	筑波大学・附属図書館長
関川 雅彦	東京大学・附属図書館・情報管理課長
青木 利根男	東京学芸大学・学術情報部・情報管理課長
早瀬 均	名古屋大学・附属図書館・事務部長
中井 えり子	三重大学・学術情報部・情報図書館課長(2004.7.-2006.3.)
大埜 浩一	京都大学・附属図書館・事務部長
長坂 みどり	京都大学・附属図書館・総務課長
平元 健史	大阪大学・附属図書館・事務部長(2006.4.-) 広島大学・図書館部長(2004.7.-2006.3.)
石井 道悦	神戸大学・附属図書館・情報管理課長(2004.7.-2006.3.)
片山 俊治	広島大学・図書館部・学術情報企画課長(2006.4.-)
益森 治巳	長崎大学・図書館部・情報管理課長(2006.4.-)
貝田 辰雄	国立情報学研究所・開発・事業部・企画調整課長

事務局：京都大学附属図書館

人材育成担当事務館：北海道大学附属図書館、京都大学附属図書館